

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和7年5月29日（木）午前10時30分
開催場所	リバリス1階会議室
出席委員等	委 員 鳴海 良廣 委 員 金永 俊一
	委 員 上西 幸子 委 員 横井 きよみ
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 谷岡潔 専門監 本田敬 国スポ推進係長 黒木陽 社会教育係長 佐々木恒太 学校教育係長兼給食センター係長 稲田宏美

・教育委員会定例会の開催

1 開会のことば

谷岡課長

・ただ今から令和7年5月木城町教育委員会定例会を開会します。

2 教育長あいさつ

恵利教育長

・5月の下旬になりまして6月の背中が見えてきているところであります。もう間近6月でございますが、宮崎県何十年かぶりに日本一早い梅雨入りを迎えまして、うっとうしい天気になるかと思いきや、肌寒い気候で、これ梅雨冷というんだそうですが、こんな日々が続いています。作物にとっても非常に大事な雨になるということでございますが、これから、集中豪雨というようなこともあり、大きな被害が出ないように、不快感が増すことのないように、子供たち、地域の方々が被害に遭わないように願っているところです。そのような中で、季節的なもので、木城温泉の高鍋寄りのところ切原川沿いに、ほたるがほどよく飛び交って、綺麗な輝きを見せています。そういう時期だよということで聞きまして、私も昨日たまたま見に行きましたら、懐中電灯を照らす家族がいて、誰かなと思っていたら、教育長って言われたので、どなたですかねと申したら、小嶋校長先生でした。家族で見にこられていまして、非常に木城の季節の風物詩っていうんでしょうか。そこは毎年、河川を綺麗にされている結果だろうなあと、非常にいい場所だなと思っているところです。もう少し見れるようでございますので、よければ足をお運びください。先日の運動会のご参加も誠にありがとうございました。5月の運動会ということで、子供たちや先生方も負担を感じるなということでもありましたが、考えた方によっては、集団行動の仕方をうまく知りながら、特に低学年の子供たちは先輩から多くの行動のあり方を学ぶということ言えば、非常にこの時期の当初の時期の運動会っていうのは逆に適しているのではないかなと考えております。往々にして先生方は完璧を目指されて、秋の運動会に向けては、もう長く練習をされてという傾向でもありましたけども、上学年がリードして、作り上げていくということで、そういう過程を見守りながら、実施していく運動会も素晴らしいんじゃないかなと思っているところです。今回は天候の変化に応じてです

ね、学校が非常に臨機応変に対応されて、体育館とグラウンドということで、保護者の方や地域の方にはご迷惑をかけたことだろうと思うんですが、保護者の方の協力を得ながら、結果として子供たちが精一杯、素晴らしい態度という非常に心熱くなる瞬間もございました。良い運動会でもございました。ありがとうございました。この成果をですね、今後生かせるように願っているところです。長くなりますけどもう1つのニュースですが、行事には入れてませんけども、先週の金曜日、6年生の歴史学習の環境で高城合戦について史談会の原朋輝さんがお話をされました。これからの教育委員会も、文化財分野で高城合戦についてはしっかりと示していきたいという時期というタイミングになって、学校の中でもふるさと学習というのはありますけど、多分私が来て初めて高城合戦をこんなふうに取り上げたのは、大きな1つの大切な時間だったんじゃないかなと。これから何回もまた、現地に行ったりしながら学習を深めるようでございます。非常に意味のある学習をまた続けていただくものだと思います。様々なまたご説明をいたしますので、今日のご意見賜りますようよろしくお願いいたします。

3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

4 5月期定例会会議録署名委員の指名(恵利教育長・鳴海委員)

5 議題及び議事

(1) 4月期定例会会議録の承認について(恵利教育長・上西委員)

[事前に送付していた4月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告

・[5月行事報告と合わせて報告]

②行事報告及び行事予定

5月行事報告)

恵利教育長

- ・5月1日(木) 第4回木城町議会「臨時会」
- ・5月7日(水) 政策調整会議
- ・5月8日(木) 文化財保存調査推進会議
生涯学習推進協議会
中之又地区再生マネージャー事業「懇親会」
- ・5月9日(金) 政策調整会議
- ・5月10日(土) 令和7年度木城町ジュニアリーダー 開級式
- ・5月13日(火) 第67回全国町村教育長会定期総会及び研究大会(14日まで)
- ・5月16日(金) 福寿大学・中央婦人学級合同開級式
- ・5月18日(日) みどりの杜木城学園運動会
- ・5月19日(月) 令和7年度児湯地方教育委員会連絡協議会第1回理事会
- ・5月20日(火) 社会教育委員会議
6月補正町長査定

- ・ 5 月 21 日（水）定例課長会議
木城町地域再生推進プロジェクト会議
例規審議会
- ・ 5 月 22 日（木）第 1 回文化財保存調査委員会
- ・ 5 月 25 日（日）西都・児湯スポーツ少年団ブロック大会（剣道競技）
- ・ 5 月 27 日（火）西都・児湯地区租税教育推進協議会総会
- ・ 5 月 29 日（木）木城町教育委員会 5 月定例会
令和 7 年度宮崎県市町村教育委員会連合会総会・講演会
- ・ 5 月 30 日（金）宮崎県埋蔵文化財センター所長 来庁
災害等に関する包括的協定締結式

以上で 5 月の報告を終わります。続きまして、6 月、7 月行事予定については課長から説明させます。

6 月行事予定)

谷岡課長

- ・ 6 月 1 日（日）県民総合スポーツ祭「アーチェリー競技」
- ・ 6 月 2 日（月）一般質問打合せ
- ・ 6 月 3 日（火）第 39 回木城町福祉スポーツ大会
- ・ 6 月 4 日（金）木城っ子冒険プロジェクト実行委員会
- ・ 6 月 5 日（木）第 1 回木城町地域学校協働本部連絡会議
- ・ 6 月 6 日（金）第 4 回木城町議会定例会（12 日まで）
- ・ 6 月 13 日（金）みどりの会
第 81 回国民スポーツ大会町長打合せ
- ・ 6 月 20 日（金）学校体育研究会 来訪（会長：日南振徳高校 木宮校長ほか）
- ・ 6 月 21 日（土）西都児湯地域婦人連絡協議会ミニバレーボール大会
- ・ 6 月 22 日（日）町民交流ミニバレーボール大会
- ・ 6 月 25 日（水）第 81 回国民スポーツ大会木城町実行委員会第 2 回総会
原水爆禁止国民平和大行進要請訪問
- ・ 6 月 26 日（木）仮）木城町教育委員会 6 月定例会
児湯地方教育委員会連絡協議会総会・懇親会
- ・ 6 月 27 日（金）2027 みやスポ神話会
- ・ 6 月 28 日（土）第 3 回ココ Kon マルシェ in 木城町（～29 日）
- ・ 6 月 29 日（日）中之又夏まつり

【参考】

7 月行事予定)

- ・ 7 月 23 日（水）教育講演会
- ・ 7 月 25 日（金）木城学園 1 学期修了式
サマーワークショップ
- ・ 7 月 27 日（日）埼玉県毛呂山町受け入れ交流事業（～29 日まで）
- ・ 7 月 28 日（月）義務教育学校海外派遣事業出発式（～31 日まで）
- ・ 7 月 29 日（火）大阪・関西万博「中之又神楽」出展（～31 日まで）

6 月、7 月行事予定については以上です。

恵利教育長

・5月の行事報告、そして6月、7月行事予定のご質問・ご意見あれば承ります。

金永委員

・5月8日、中之又地区再生マネージャー事業というのがあったみたいですが、中身はどんなことですか。

恵利教育長

・これは地域再生推進プロジェクト会議というのが21日もありますけども、これと連動しているんですが、中之又地区を再生するために、国のふるさと財団というところと連携をしまして、中之又を中心にした地域再生を図った上で、それを究極は、石河内地区や、こちらの方にも広げていこうという最初の取りかかりとして中之又再生です。そのまましておくとか結局、ゼロ地域になって、地域がなくなっていくということが心配されるところで、そこを例えば移住定住だとか、産業振興だとか、文化、神楽がありますんで、そういうものをきっかけにしながら、少しでも新しい定着人口だとか、交流人口だとかを図って、逆にそこを起爆剤として活性化していこうというような事業に取り組もうと予算をかけてしているわけです。そのための、マネージャーという方が2人、全国にそういうことを展開されている方がいて、その方々との意見交換会がありました。そういう方が定期的にこられて、こんなふうにするといいんじゃないですかということで、地域の方と話し合って、あくまでも地域の方々の発案というか、やる気とかそういうものを大事にしながらやっていく事業を展開しようとしています。地域の方がやっぱりやりましょう、やってみようかって思われないうちになかなか、動き出さない事業だと思いますので、そこら辺のアドバイザー的な方がいらっしゃるということでご認識していただければ。

金永委員

・国と連携していますか。

恵利教育長

・財団ですね。全国でいろんな地域があるので、再生されている例をたくさん持ってらっしゃる方々です。

谷岡課長

・今中之又の住民が大体36名ぐらいに減ってきて高齢化率も高いですし、教育課の関わりとしてはやっぱり伝統文化の神楽等がありますので教育課も関わっています。町全体としては教育長が申されたように、地域をなくさないように、住み続けるためには産業がないと収入がないと、存続出来ないというところから、こういった事業に取り組んでいます。教育課は、伝統文化的なところでの関わりを次世代に繋いでいこうというところで関わりを持っております。

金永委員

・いいんじゃないですかね。歴史があるからですね、文化的な歴史もあるし、その恩恵があって今の木城があると、ここが廃れるということは木城全体が廃れるようなイメージがしたからですね。特に中之又に特化して出発点にしているというのがいいなと思ったんですね。地区再生というところからね。それとまた普及、波及させていこうということですから、良い取り組みだなと思ったところでした。ぜひこれがね、成り立

っていくといいなという思いです。もう 1 ついいですか。10 日にジュニアリーダーの開級式ですか、さわやかリーダークラブに変えるということですが、高校生がここに入られたんですか。

恵利教育長

- ・今までジュニアリーダーをやっていた子たちが、高校生になっているんです。一般的には、高校生になると忙しいので辞めていく子が通常多いんですけど、卒業した2名が引き続きやりたいという事で参加してもらっています。

金永委員

- ・もともとやっていた生徒なんですね。高校生が入ってくと幅が広がりますから。発信ができるからいいんじゃないかな。どうやって募集されたのかなと思ったもんだから。ここでの経験がある方に声かけられたんですね。本人の気持ちもあったんですね。それはありがたいですね。もう1つよろしいですか。25日にスポーツ少年団のブロック大会剣道競技があったんですね。競技者が少なくなっているという事ですが、木城からの参加者はどのくらいあったんでしょうか？

佐々木係長

- ・木城からはゼロでした。部員自体も少なくなって団体戦に出られないとのことで、他の地区で出るということです。

金永委員

- ・木城学園には剣道部っていうのはあったんですか。

佐々木係長

- ・中学校の部活動ではなくて、少年団になります。

金永委員

- ・今大会には参加していないということですね。

恵利教育長

- ・次にいきます。それでは9ページ木城町議会定例会についての提案内容についてよろしくをお願いします。

谷岡課長

- ・令和7年度第4回木城町議会定例会、6月議会に提案いたします、一般会計補正予算の概要について説明いたします。(以下配布資料により説明。○歳入 教育費寄附金、○歳出 学校教育関係として、木城町教育講演会(報償費、費用弁償)、奨学金貸付基金積立金、社会教育関係として、木城町義務教育学校海外派遣事業補助金(追加)、文化財専門員(報酬、手当、費用弁償)、木城町体育館カーテン修繕工事(2か所分)、木城町体育館用冷水器設置工事(2台設置)、山塚運動広場日除け休憩場設置工事)

恵利教育長

- ・これについて何かご質問ありますでしょうか

金永委員

- ・海外派遣補助事業は追加が30万円。トータルの予算はどのくらいですか。

佐々木係長

- ・630万円程度ですね。

金永委員

- ・子供たちはどれくらい派遣されるのですか。

佐々木係長

- ・20名です。

谷岡課長

- ・この台湾派遣は後期課程の生徒を対象に、先ほど申し上げた毛呂山町派遣とかスキー体験を前期課程の児童を対象にということで分けをしたところです。

金永委員

- ・全体的に予算のバランスをとりながらしてもらえば、いろんなしわ寄せがなければ良いと思います。

恵利教育長

- ・台湾派遣の生徒も、先日抽選で決まりました。それでは、今関連で出てきました教育講演会について、本田専門監お願いいたします。

本田専門監

- ・作成したチラシをお配りさせてもらいました。ご覧ください。初めてになりますが、木城町教育講演会というものを計画しております。他市町では年に1回こういった形で講演会を行っていることが多いのですが、木城町では今回が初めてということになります。木城学園が開校3年目となり、地域と連携しながら本当いい教育環境にあるんですが、さらに今後そういった気運を高めていきたい、そういった環境作っていききたいということで、学校の先生方ももちろん地域の方々も木城町の皆さんの参加いただけるような講演会を今回計画しております。子供も大人も未来の主役ということで、子供から大人まで学び合うまち木城、そして一人一人が主役のまち木城ということで、こちらタイトルをつけております。今回、講師といたしましては、一昨年まで延岡市の教育長をしておられました、澤野幸司氏、今は兵庫教育大学教授をされていますが、その方を招いて講演会を実施したいと考えております。演題につきましては調整を図っております。今後、このチラシとともに多くの方に周知して、300名の定員でホールにて行いますので、たくさんの方に聞いてもらえるように動いていきたいと思っております。またご案内しますのでぜひ参加いただけたらと思います。

恵利教育長

- ・教員委員の皆さん是非ともご参加を。お話が上手な方でございますので、現場でも、校長とか教諭だとか、いろいろ経験された方ですね。学校の学習という部分じゃなくて、地域を巻き込んだ教育ってということでのお話になりますんで、是非ともご参加いただければありがたいです。それから、先ほど、7月の計画で、サマーワークショップっていうのが出てきましたけど、公民館活性化のための事業です。公民館に子供たちが足を運んで、公民館のあり方の大事さを体感しようということで、綾町などでは公民館登館日というのがあるんですね。夏休みに各公民館に子供たちが通って、いろんな体験活動するということ、木城の公民館も元気になるということも含めて、特に6年生、8年生の行ける子だけになると思うんですけども、7月25日、終業式を終えた後、子供たちが全部の公民館には行けないので、抽出した公民館、家の近くの公民館、そこに足を運んで、特に危険箇所点検だとか、地域防災減災に関して地域で学んでいこうというのをやりたいということで計画を今進めております。それがサマーワ

ークショップです。

鳴海委員

- ・地域の人たちの協力が不可欠ですので、なかなか大変な事業じゃないかなと思うんですけど、しっかりやってください。よろしくお願いします。

谷岡課長

- ・一応今回はモデルとして6公民館をお願いをして、その地域に住む子供たちを中心に、別地区の子たちにもここに行きましようと呼掛けしようかなとは思っています。

恵利教育長

- ・また協力をしながらやっていきたいと思っております。

(3) 意見交換

金永委員

- ・子どもたちは昼休みどこで遊んでいますか。

恵利教育長

- ・昼休みは運動場だとかグラウンドで遊びますし、中庭の人工芝だとか。9年生から1年生まで交じり合って遊んでいるようです。

金永委員

- ・1つだけ気になったのが運動会ですね。運営そのものはいいいんですよ。しっかりやっていますよ。その辺は問題ないんですけど、前期課程の子供たちの体力がどんなかなと思ったんですよ。後期課程はいいいんですよ。前期課程の特に4.5.6年ぐらいから体力が落ちていないかなというふうに感じたもんですから。昼休みにどういった活動をしているのか、大きなグラウンド、遊び場がいっぱい出来たのにどういう活動してるかなと。それはなぜそこに至ったかという、体育館で保育園児のかけっこがありましたね。かけっこはすごく力強さを感じたんですよ。小学校前の小さな子ですよ。昔を思い出して。そこらじゅう駆け回ったり山に行ったりですね、体幹がしっかりしていてさすが木城の子だと思ったんですね。小学生の走り方を見たときに、ちょっと弱くないかなと思ったんですよ。

鳴海委員

- ・実際そのように感じました。

金永委員

- ・全国体力テストとかありますがね。ちょっと比較しながら、ちょっと検討されたら良いかもしれませんね。せっかく自然がいっぱいあるから、大きなグラウンドができたから、体力も合わせて学力もよくなってるということでしたからそれだけじゃなくて、体力の方ね、今なかなか仕事をするときに、そういうところ全部見られたりするからですね。勤めてもすぐ辞めたりとか、あまり優遇されなかったりすれば、使える子をずっと雇用していくからですね。地位的な差、給与的な差が出てくるので、置いていかれないように精神力も体力も今のうちから付けとかんと、そのときに付けようと思ってもなかなかね。社会のあり方が変わってきてるからですよ。高学歴だからって、そんなにうまく行かないですよ。ここの場所に魅力ない時は自分から辞めていくとかね、いうケースも多くなってるなというのをちょっと感じたんですよ。小学生が体力旺盛のときにちょっと劣ってしまうと体力を取り戻すのがきついなと思ったもん

だから。私は、どちらかというと勉強より遊んで欲しい感じだから、僕が中学校の時はさぼりよったぐらいですからね。先生が探しに来て見つかったりしたんですけど。

恵利教育長

- ・大事にご指摘だと思います。また、学校にも確認して知徳体バランスよく本当に高められるようにですね。肥満的傾向な子が多いなと思ったところです。

上西委員

- ・行事予定で、毎年6月か7月に学校訪問が入ってくるかなと思っているんですけど。

本田専門監

- ・先日、日程調整したんですが、今年度は10月6日月曜日を予定しています。

鳴海委員

- ・家庭訪問はあったんでしょうか。

稲田係長

- ・家庭訪問の代わりに、今年度から2者面談っていうのが始まりまして、4月に学校で先生と保護者の面談とゆうふうに代わりました。

恵利教育長

- ・先生たちは、ある時期にはちゃんと子供たちや家庭の確認をするらしいです。

(4) 次回定例会日程(案)

恵利教育長

- ・次回定例会の日程について課長の方からよろしくお願いします。

谷岡課長

- ・次回6月の定例会を6月26日木曜日、午後2時00分からお願いできないかと考えております。その後、児湯地方連絡協議会の総会が午後4時から川南町で行われますのでこの時間で提案させていただきました。委員の皆様のご都合はいかがでしょうか。ありがとうございます。

恵利教育長

- ・宜しく願いしたいと思います。ここで議事を終わりたいと思います。

谷岡課長

- ・以上をもちまして、令和7年5月木城町教育委員会定例会を閉会させていただきます。一同礼ありがとうございました。

次回定例会日程

6月26日(木) 午後2時00分からリバリス会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長 恵利 修二

委員 鳴海 良廣